

2018年6月22日
株式会社 IMAGICA
東芝デジタルフロンティア株式会社

パッケージソフト制作事業などの譲渡について

今般、東芝デジタルフロンティア株式会社(以下、TDF)と株式会社 IMAGICA(以下、IMAGICA)は、TDF のパッケージソフト制作・オンエアプリント・データ変換事業(以下、対象事業：注1)を IMAGICA に譲渡することで合意しましたので、お知らせいたします。

TDF は、株式会社東芝の DVD 普及戦略の一翼を担い、1998 年の設立時から、DVD 及び BD ソフトのエンコーディング・オーサリングスタジオ(注2)として、多数の国内外映像ソフト制作に携わって参りましたが、近年、イベント・映像・Web を連携させたデジタルマーケティング分野へ主軸をシフトしておりました。一方、IMAGICA は、イマジカ・ロボットグループの中核として、きたる 2018 年 10 月 1 日、IMAGICA の 100%子会社である株式会社 IMAGICA ウェストおよび株式会社 IMAGICA イメージワークスを合併し、株式会社 IMAGICA Lab. として、映像コミュニケーションカンパニーを目指し新たな一歩を踏み出します。TDF の対象事業における長年蓄積された経験・ノウハウは、こうしたタイミングで、今後の IMAGICA の成長戦略の実現をさらに促進するものとなり、TDF にとっては、事業譲渡により、保有するリソースを注力分野に集中できるとの結論に至り、対象事業の譲渡合意に至りました。なお、譲渡完了は本年 9 月 1 日を予定しています。

注1：パッケージソフト制作事業とは、BD、DVD、CD その他映像音響媒体に収録された状態で取引される小売商品又はレンタル商品の制作事業。オンエアプリント事業とは、TVCM のマスターテープから放送局送出用テープ(または電子メディア)に複製する事業。データ変換事業とは、オンエアプリント・パッケージソフト及びパッケージソフトの代替である映像配信に関連するデータ変換事業。

注2：エンコーディング・オーサリングスタジオとは、DVD/BD ソフトの制作工程において、エンコーディング(映像音声のデジタルデータ化)、オーサリング(デジタルデータを統合し、メニュー操作により呼び出せるようにするプログラム)を中心として、DVD/BD ソフトを制作する一連の工程を備えたスタジオ。

■IMAGICA の概要

設立年月日	2006年2月2日（創業 1935年2月18日）
所在地	東京都品川区
資本金	100百万円
株主	株式会社イマジカ・ロボットホールディングス 100%
代表者	代表取締役社長 大林 克己
事業内容	・撮影、映画・TV番組・CM・PR等の映像・音声編集、DCP(デジタルシネマパッケージ)作成、コンテンツ流通・配信サービス、フィルム現像、デジタル合成・VFX・CG、吹き替え・字幕・翻訳など、各種映像技術サービス
従業員数	820名（2018年5月31日現在）

■TDF の概要

設立年月日	1998年12月22日
所在地	東京都品川区
資本金	50百万円
株主	株式会社東芝 100%
代表者	代表取締役社長 合志陽一郎
事業内容	・映像ソフト制作 ・業務用プリント、データ変換 ・展示会、イベント企画、運営 ・広告代理業務 ・WEB制作、ホスティング ・ドキュメント制作、翻訳
従業員数	91名（2018年5月31日現在）

以上

<報道機関からのお問い合わせ先>

株式会社 IMAGICA
企画室 電話：03-3280-1420

東芝デジタルフロンティア株式会社
総務部 電話：03-5715-8201